

1500 VA、2200 VA、3000 VA の無停電電源装置、および 2200 VA ならびに 3000 VA の拡張バッテリー・モジュール

本書の説明を使用して、1500 VA、2200 VA、および 3000 VA の無停電電源装置、ならびに 2200 VA と 3000 VA の拡張バッテリー・モジュールをラック・キャビネットに取り付けます。

安全および配線についての情報は、ラック・キャビネットに付属の資料をお読みください。

無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールをラック・キャビネットに取り付ける際は、以下の予防措置を守ってください。

- 拡張バッテリー・モジュールおよび無停電電源装置の内部バッテリーおよびシャーシは重量があります。これらのコンポーネントを持ち上げるのに最小限必要な人数が揃っていることを確認してください。7 ページの表 1 および 8 ページの表 2 を参照してください。
- 室温が 35°C 以下であることを確認してください。
- 通気口をふさがないでください。通常 15 cm のスペースがあれば空気が正しく流れます。
- 装置は、ラック・キャビネットの下部から順に上の方に向かって搭載するよう計画してください。
- 最も重量のある装置はラック・キャビネットの下部に搭載してください。
- ラック・キャビネットから同時に複数の装置を引き出さないでください。
- すべての電源コードは正しく配線され接地されたコンセントに接続してください。
- ラック・キャビネットに複数の装置を格納する場合は、電源容量の過負荷に注意してください。

無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールをラック・キャビネットに取り付けるには、プラス・ドライバが必要です。

注: 本書の図は、お客様がご使用のハードウェアと多少異なる場合があります。

ラック取り付けキットには、以下の部品が付属しています。

- 調整可能レール (右側) 1 本
- 調整可能レール (左側) 1 本
- 粘着剤付きアダプター・プレート (丸穴ラック用) 4 個
- M5 x 16 mm プラスねじ 16 個

注: ラック・ドアおよびサイド・パネルを取り外すと、搭載が容易になる場合があります。詳しくは、ラック・キャビネットの資料を参照してください。



危険

電源ケーブルや電話線、通信ケーブルからの電圧と電流は危険です。

感電を防ぐために次の事項を守ってください。

- 雷雨の間はケーブルの接続や切り離し、または本製品の設置、保守、再構成を行わないでください。
- すべての電源コードは正しく配線され接地されたコンセントに接続してください。システム定格プレートにしたがって、コンセントが適切な電圧と位相回転を提供することを確認してください。
- ご使用の製品に接続するすべての装置も正しく配線されたコンセントに接続してください。
- 信号ケーブルの接続または切り離しは可能なかぎり片手で行ってください。
- 火災、水害、または建物に構造的損傷の形跡が見られる場合は、どの装置の電源もオンにしないでください。
- 取り付けおよび構成手順で特別に指示されている場合を除いて、装置のカバーを開く場合はその前に、必ず、接続されている電源コード、通信システム、ネットワーク、およびモデムを切り離してください。
- ご使用の製品または接続された装置の取り付け、移動、またはカバーの取り外しを行う場合には、次の説明に従ってケーブルの接続および切り離しを行ってください。

ケーブルの切り離し手順:

1. すべての電源をオフにします (他の指示がある場合を除く)。
2. 電源コードをコンセントから取り外します。
3. 信号ケーブルをコネクタから取り外します。
4. すべてのケーブルを装置から取り外します。

ケーブルの接続手順:

1. すべての電源をオフにします (他の指示がある場合を除く)。
2. すべてのケーブルを装置に接続します。
3. 信号ケーブルをコネクタに接続します。
4. 電源コードを電源コンセントに接続します。
5. 装置の電源をオンにします。

(D005)



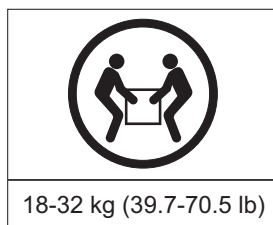
注意:



または



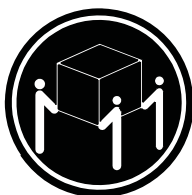
または



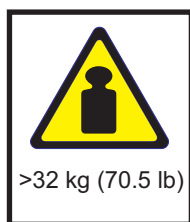
この部品または装置の重量は 18 kg から 32 kg です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、2 人が必要です。(C009)



注意:



または



または

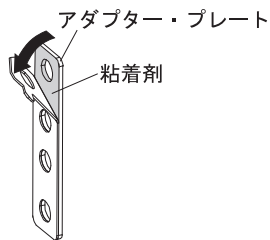


この部品または装置の重量は 32 kg から 55 kg です。この部品または装置を安全に持ち上げるには、3 人が必要です。(C010)

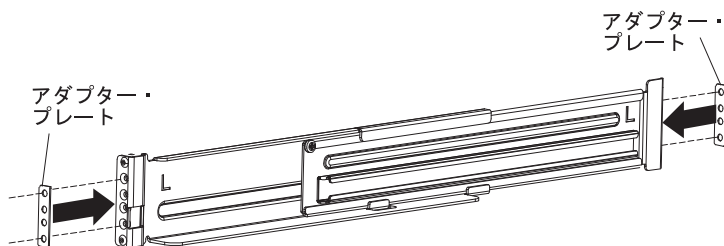
ラック・キャビネットへの無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールの取り付け

無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールをラック・キャビネットに取り付けるには、以下の手順を実行してください。

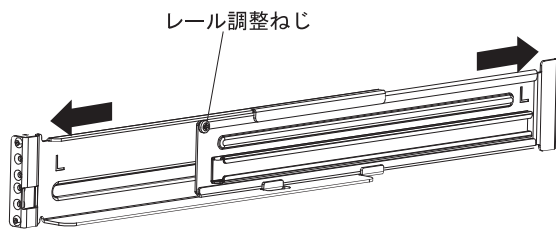
1. 丸穴のみが付いたラック: 次のようにして、左右のレールの端に、それぞれアダプター・プレート を 1 つずつ取り付けます。
 - a. レール・キットの中から 4 つのアダプター・プレートを見つけます。
 - b. アダプター・プレートで、粘着剤が付いた側を保護しているカバーをはがします。



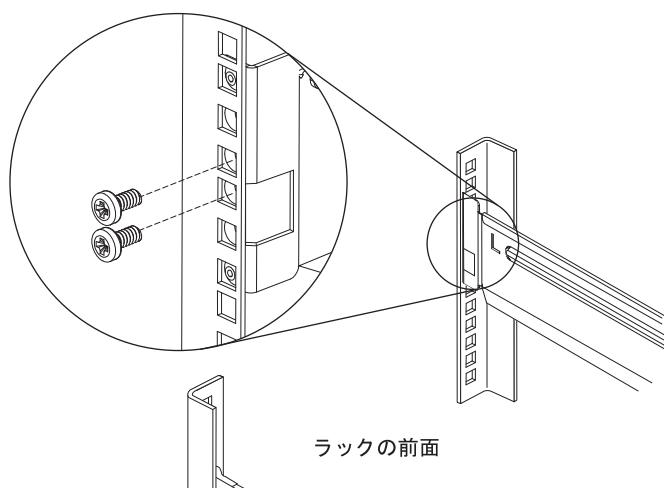
- c. アダプター・プレートの穴を、レールの片端にある穴と位置合わせします。



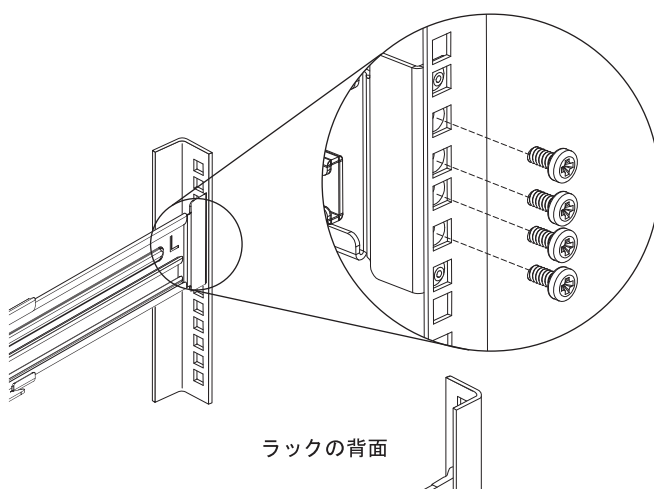
- d. アダプター・プレートをしっかりと押し、レールの端に貼り付けます。
 - e. ステップ 1b からステップ 1d を繰り返し、残りのアダプター・プレートをレールの端に取り付けます。
2. レール調整ねじを緩めて、左右のレールの長さをラック・キャビネットの奥行きに合わせて調整します。



3. ラック・キャビネットの下部で、無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールの位置を選択します。
4. 2 つの M5 x 16 mm ねじを使用して、レールをそれぞれラックの前面に固定します。レールがラック・キャビネットの取り付けフランジの内部に取り付けられ、各レールにある文字がラックの内側を向いていることを確認します。



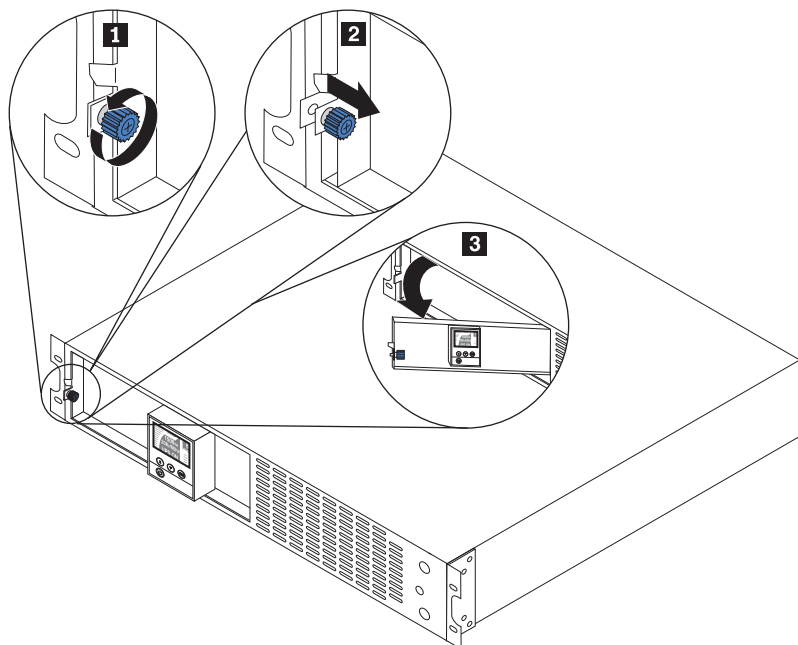
5. 4 つの M5 x 16 mm ネジを使用して、レールをそれぞれラックの背面に固定します。



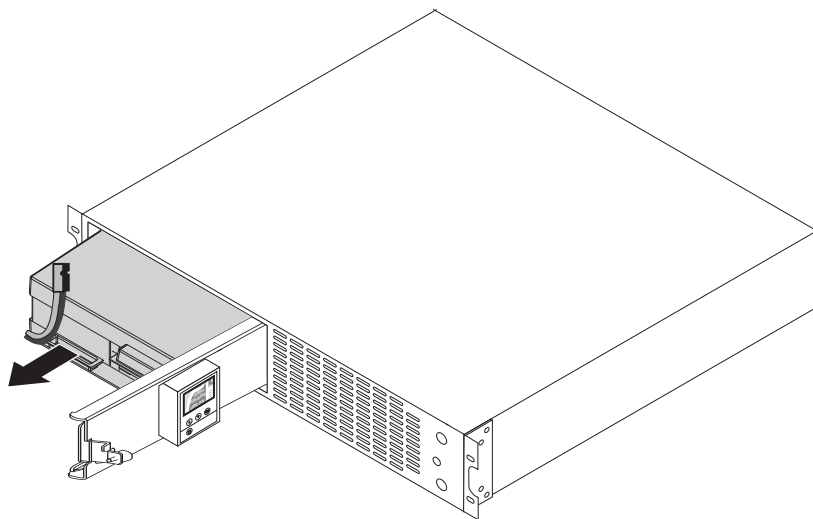
6. 各レールの中央で、レール調整ねじを締めます。

7. 無停電電源装置を取り付ける場合のみ: 無停電電源装置の重量を減らすため、以下のようにして内部バッテリー・モジュールを取り外してください。

- a. 金属製のバッテリー・カバーにあるつまみねじを緩め **1**、カバーを右側にスライドさせ **2**、カバーを開きます **3**。



- b. プラスチック・タブを使用して、バッテリー・モジュールをベイから少し引き出します。



- c. 以下の表を参照して、内部バッテリー・モジュールを持ち上げるのに必要な人数を判別します。一部のバッテリー・モジュールは、持ち上げるのに 2 人の人員を必要とする場合があります。

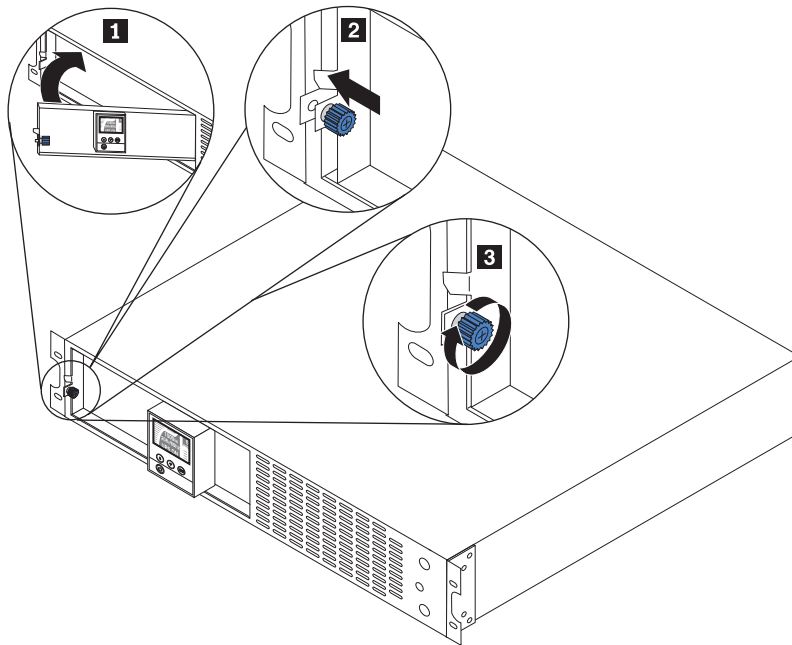
表 1. 内部バッテリー・モジュールの取り扱い要件

バッテリーの説明	質量	取り扱い要件
1500 VA 内部バッテリー・モジュール	8 kg (18 lb)	1 人
2200 VA 内部バッテリー・モジュール	16.3 kg (36 lb)	1 人
3000 VA 内部バッテリー・モジュール	21.3 kg (47 lb)	2 人

- d. 両手を使用して、バッテリー・モジュールをベイから完全に引き出し、頑丈で平らな面に置きます。

注: 3000 VA バッテリー・モジュールを取り扱うには、2 人の人員が必要です。

- e. 金属製のバッテリー・カバーを閉じ **1**、カバーを右に少しスライドさせてから左にスライドさせます **2**。つまみねじを締めます **3**。



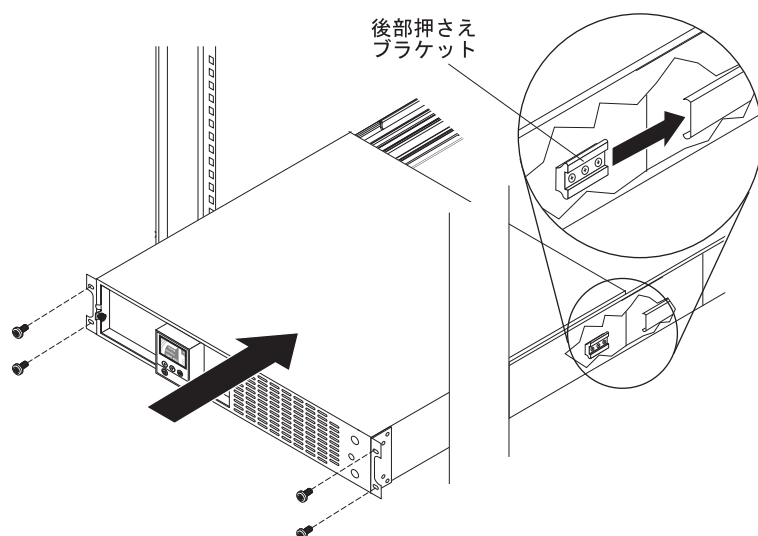
別の無停電電源装置を取り付ける場合は、ステップ 7 (6 ページ) を繰り返します。

8. 無停電電源装置および拡張バッテリー・モジュールは、非常に重量があります。以下の表を参照して、これらの装置を取り付けるのに必要な人数を判別してください。

表 2. 無停電電源装置および拡張バッテリー・モジュールの取り扱い要件

マシン・タイプ・ モデルまたは部品 番号	製品の説明	質量	取り扱い要件
5395-1AX	1500 VA 2U ラック無停電電源装置	10.2 kg (22.6 lb) (シャーシのみ)	1 人
5395-1KX	1500 VA 2U ラック無停電電源装置	11.3 kg (25 lb) (シャーシのみ)	1 人
5395-2AX	2200 VA 2U ラック無停電電源装置	14.2 kg (31.3 lb) (シャーシのみ)	1 人
5395-2KX	2200 VA 2U ラック無停電電源装置	14.4 kg (31.7 lb) (シャーシのみ)	1 人
5395-3AX	3000 VA 3U ラック無停電電源装置	17.2 kg (37.9 lb) (シャーシのみ)	1 人
5395-3JX	3000 VA 3U ラック無停電電源装置	17.9 kg (39.4 lb) (シャーシのみ)	2 人
5395-3KX	3000 VA 3U ラック無停電電源装置	19.6 kg (43.2 lb) (シャーシのみ)	2 人
46M4108	2200 VA 2U 無停電電源装置用拡張バッテリー・モジュール	41.2 kg (90.8 lb)	3 人
69Y1982	3000 VA 3U 無停電電源装置用拡張バッテリー・モジュール	52.2 kg (115.1 lb)	3 人

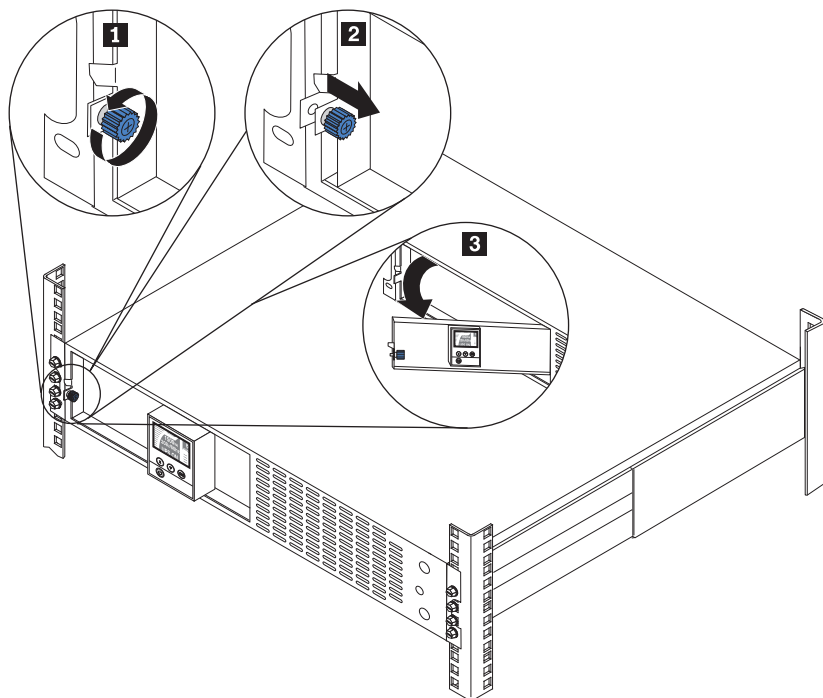
9. 無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールの側面にある後部押さえブラケットを、内部レールと位置合わせします。無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールを慎重にスライドさせて、ラック・キャビネットに挿入します。



10. M5 x 16 mm ねじを使用して、無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールの前面をラック・キャビネットに固定します。

11. 無停電電源装置を取り付ける場合のみ: バッテリー・モジュールを再取り付けするには、以下の手順を実行します。

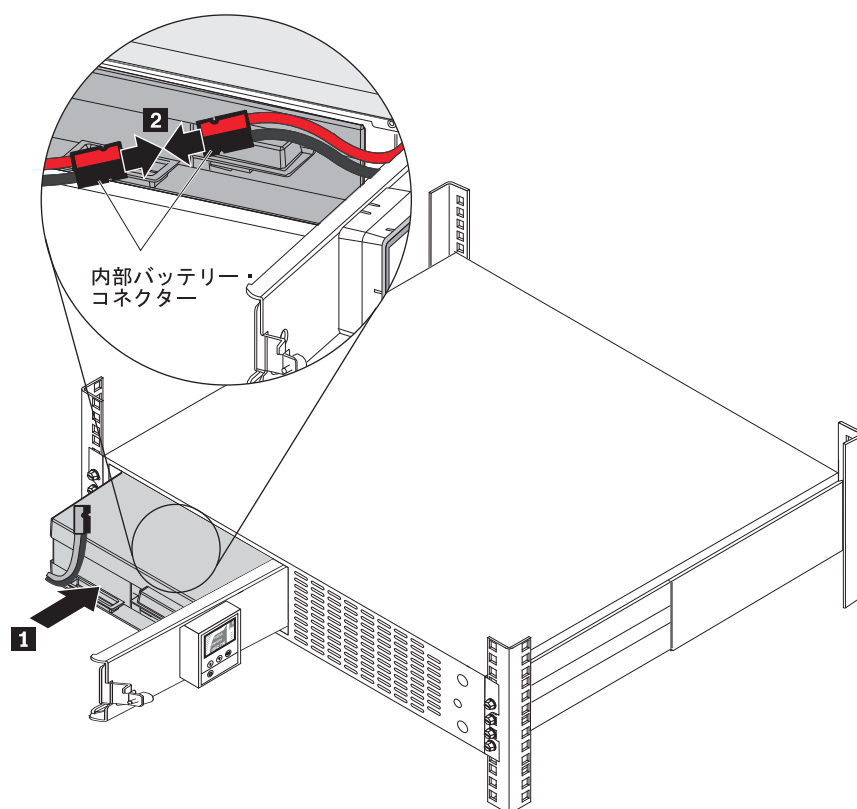
- a. 金属製のバッテリー・カバーにあるつまみねじを緩め **1**、カバーを右側にスライドさせ **2**、カバーを開きます **3**。



- b. 両手 (3000 VA バッテリー・モジュールの場合は 2 人の両手) で、新規のバッテリー・モジュールを無停電電源装置に慎重にスライドさせて入れます **1**。バッテリー・モジュールを取り扱うのに必要な人数については、以下の表を参照してください。

表 3. 内部バッテリー・モジュールの取り扱い要件

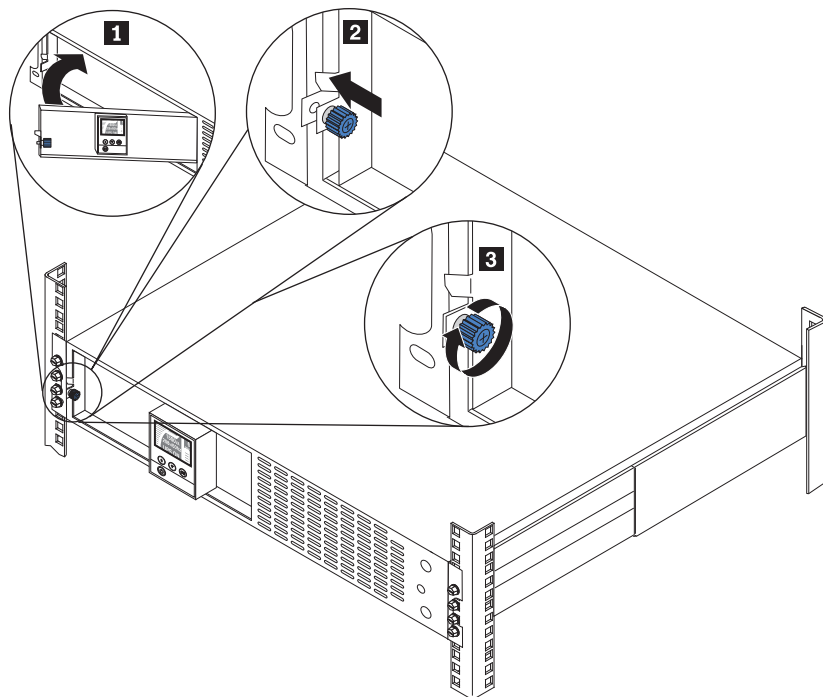
バッテリーの説明	質量	取り扱い要件
1500 VA 内部バッテリー・モジュール	8 kg (18 lb)	1 人
2200 VA 内部バッテリー・モジュール	16.3 kg (36 lb)	1 人
3000 VA 内部バッテリー・モジュール	21.3 kg (47 lb)	2 人



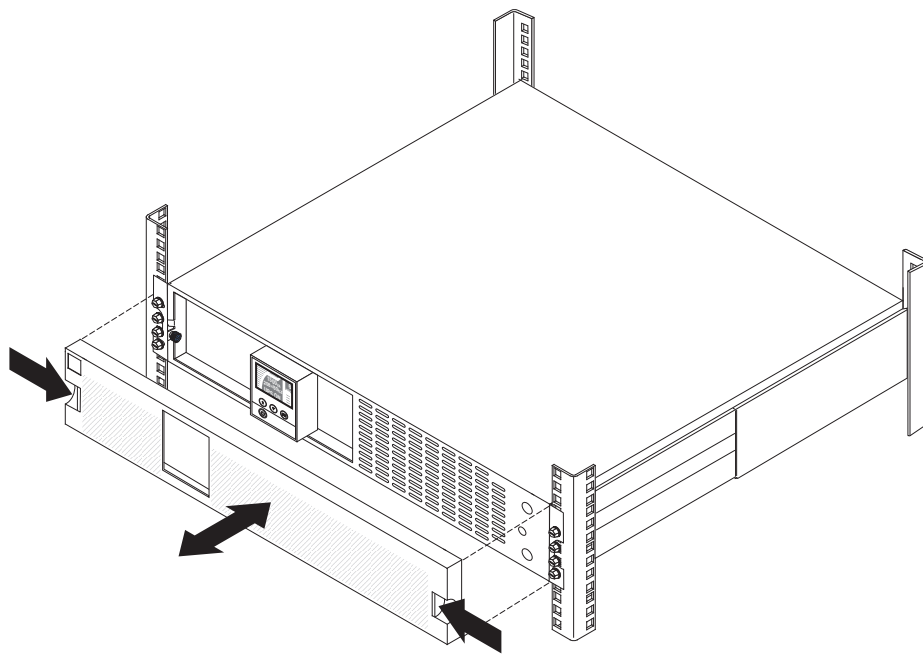
- c. 金属製のドア・カバーに付いているホルダーから内部バッテリー・コネクターを取り外してから、内部バッテリー・コネクターを接続します **2**。

注: バッテリーの接続時に、少量のアーク放電が発生する場合があります。この状態は正常であり、装置の損傷または安全上の問題が生じることはありません。

- d. 金属製のバッテリー・カバーを閉じ **1**、カバーを右に少しスライドさせてから左にスライドさせます **2**。つまみねじを締めます **3**。



12. 無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールに付属のベゼルを見つけます。側面にある 2 つのラッチを内側に向かって押し、無停電電源装置または拡張バッテリー・モジュールとベゼルの位置を合わせ、所定の場所にはめ込みます。



13. 無停電電源装置前面の液晶ディスプレイ (LCD) を覆っている透明な保護フィルムをはがします。

無停電電源装置および拡張バッテリー・モジュールの取り付けと操作については、無停電電源装置に付属の「インストールおよびメンテナンス・ガイド」を参照してください。

この説明書は、将来の利用に備えて無停電電源装置の資料と一緒に保管してください。

第2版第1刷 2011.6

IBM は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Printed in Japan

© Copyright IBM Corporation 2010, 2011.

(1P) P/N: 88Y7833

